

第46回自然災害科学総合シンポジウム

主催：京都大学防災研究所 自然災害研究協議会
日程：平成 21 年 11 月 25 日（水）～ 26 日（木）
場所：京都キャンパスプラザ 4F 第 4 講義室
京都市下京区西洞院通塩小路下ル（TEL 075-353-9111）
JR 京都駅ビル駐車場西側・京都中央郵便局西側
http://www.yandyhc.com/map_html/map-campus.html
参加費：無料

プログラム

11 月 25 日（水）

12:30～ 受付

13:00～ 13:10

開会挨拶 自然災害研究協議会議長 岡田憲夫（京都大学防災研究所教授）

13:10～ 14:10

【平成 20 年度科学研究費補助金・特別研究促進費による突発災害調査研究】

司会 吉田真吾（東京大学地震研究所教授）

2008 年中国四川省の巨大地震と地震災害に関する総合的調査研究

研究代表者（代理） 平田 直（東京大学地震研究所教授）

2008 年岩手・宮城内陸地震に関する総合調査

研究代表者 海野徳仁（東北大学理学研究科教授）

（休憩 10 分）

14:20～ 14:50

【平成 21 年度科学研究費補助金・特別研究促進費による突発災害調査研究】

司会 藤田正治（京都大学防災研究所教授）

2009 年 7 月中国・九州北部の豪雨による水・土砂災害発生と防災対策に関する研究

研究代表者 羽田野袈裟義（山口大学工学部社会建設工学科教授）

（休憩 10 分）

15:00～ 15:30

【企画：伊勢湾台風】

司会 間瀬 肇（京都大学防災研究所教授）

伊勢湾台風から 50 年：台風予報のいまとこれから

竹見哲也（京都大学防災研究所准教授）

16:30～ 18:30

平成 21 年度第 1 回自然災害研究協議会

11月26日(木)

【平成21年度防災研究推進特別事業(総合研究集会)】

「多分野の研究者との連携およびステークホルダーとの協働による新たな総合的災害観測・調査・防災研究推進の枠組みの提唱フォーラム」

9:00~9:10

フォーラムの趣旨説明 研究代表者 岡田憲夫(京都大学防災研究所教授)

9:10~10:00

1) 環境・社会構造変化に伴う新たな研究課題解決を目的とした多分野の研究者の連携による新たな共同研究・災害観測調査体制の構築

司会 藤吉康志(北海道大学低温科学研究所教授)

「国土交通省における集中豪雨・局地的大雨に対する取り組み」

五道仁実(国土交通省河川局河川情報対策室長)

「気象庁における火山の監視と噴火警報・予報、噴火警戒レベルの発表」

斎藤 誠(気象庁地震火山部火山課火山対策官)

パネルディスカッション形式の討論 20分

(休憩 10分)

10:10~11:25

2) 災害軽減に関わる様々なステークホルダーとの協働による研究フレームの構築(フィールド科学の構築)

司会 矢田部龍一(愛媛大学大学院理工学研究科教授)

「防災対策における Non-Traditional Actors の役割：学問と NGO の連携」

ショウ ラジブ(京都大学大学院地球環境学堂准教授)

「NPO 実務者が取り組む研究活動の小さな実践」

松田曜子(特定非営利活動法人レスキューストックヤード)

「取材現場から防災研究への提言」

瀬川茂子(朝日新聞科学部記者)

パネルディスカッション形式の討論 30分

(昼休み)

13:00~14:15

3) ユビキタス社会における災害情報の蓄積・配信手法および研究者ネットワークのあり方

司会 牧 紀男(京都大学防災研究所准教授)

「新しい統計手法からみた近年の豪雨の特徴」

山田 正(中央大学理工学部教授)

「防災科学技術研究所の強震観測網 - K-NET・KiK-net」

功刀 卓(防災科学技術研究所地震研究部主任研究員)

「地盤情報の共有と活用~全国電子地盤図構想について~」

三村 衛（京都大学防災研究所准教授）
パネルディスカッション形式の討論 30 分

（休憩 10 分）

14:25～15:25

4) 総合討論

司会 岡田憲夫

パネリスト 藤吉康志，山田 正，矢田部龍一，牧 紀男

15:30～15:35

閉会挨拶 自然災害研究協議会新議長